

医療法人社団三思会ひかりクリニック
群馬県伊勢崎市間野谷町1114番地
[TEL] 0270-20-2525
[ホームページ] <http://www.hikari-cl.jp>
平成26年10月01日発行:編集委員会

平成 26 年 10 月号

=つっちー&ゆっきー通信=

食欲の秋 キノコ中毒には気を付けて!



院長 土田晃靖

食欲の秋となりましたが、今年は暑さが厳しく、更に雨が多く、キノコにとって大量発生する状況が生まれました。従って、今年はキノコが豊作だそうです。



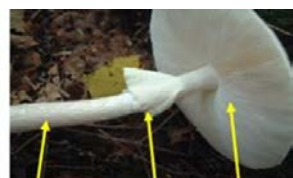
食

シロマツタケモドキ

(食べられますが、ドクツルタケと鑑別が素人には困難。)

東邦病院に勤務していた時代に、自称キノコ名人の息子さんが集めたキノコを母親が鍋料理し、母親は軽く一杯に比べ、残りを息子が ” 旨い、旨い ” と全て液も残さず食べ、2人ともが救急搬送で来院。重症感あり、血液交換と血液緊急透析を行い、母親は救命できましたが、息子さんは残念ながら、MOFで死亡されました。

桐生でキノコ鑑別に役立って頂いたのは、キノコ会館でした。



柄にササクレ ツバ 白いヒダ



←ドクツルタケ (カサ 6~15cm 柄 14~24cm)

ドクツルタケ (有毒) は、見た目が美しく、死の天使 (destroying angel) と言われる。シロマツタケモドキに非常によく似ているので、白っぽいキノコには特に手を出さないようにしましょう。食後最低15時間という長い間をおいてその兆候を表しはじめる。その恐ろしい症状については、ここに書くことも憚られるほどであるが、一つ言えることは、死を免れる可能性はほとんど無いということです。

ウラベニホンシメジ →
(食べられます)
ハタケシメジも
食事可能です



右の写真の →
ホンシメジが旨いのは
皆さんも同意されると
思います。



有毒

← 左写真は、通称 一本シメジ (クサウラベニタケ) は、毒キノコです。

透析患者様のやはり自称キノコ名人が、これを食べて、救急搬送されて来た事がありました。下痢、脱水が著しく、内シャントまで潰れて穿刺できない状況でした。下腿を可能な限り上に挙げて内頸静脈怒張試みて、ダブル・ルーメン挿入し、透析と点滴負荷+ムスカリン効果を抑える治療にて、生命と内シャントも一回の治療で回復し、その後も同内シャント利用して透析可能となった事がありました。以後、同患者様は自称名人を取り下げられ、自分でキノコを採ることは控えられたそうです。

=腎友会だより=

=感染予防でマスクの配布=

これからの季節、インフルエンザ等の感染予防が特に必要な季節となりました。この度、ひかりクリニックの協力のもと、ひかりクリニックに通院する透析患者全員に ” サージカルマスク ” (50枚入り1箱) 配布することができました。感染予防のため、除菌・消臭装置 (バイバイキング) の使用とマスクの着用を、必ず行いましょう。

患者様へご案内

=観葉植物を頂きました=



平成26年09月、観葉植物2鉢を頂きました。匿名を希望された方から、患者様の痛みを少しでも和らげられたら… と思い、ご自宅で育てたものをお持ちいただきました。

透析患者様のロビーに飾りました。ありがとうございました。



(玄関脇の花壇)

=新しいスタッフ紹介=

ひかりクリニックの新しい職員を紹介致します。

平成26年4月1日 新卒採用
○医事担当 下田 咲恵
○医事担当 岡芹 篤

両名とも、採用前の研修として、平成26年9月から受付で勤務しておりますので、よろしくお願い致します。

【外来担当医師】		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~12:00	土田	土田	魚住	土田	阿部	土田/阿部 (注)	休診
午後	3:30~5:30	阿部	休診	魚住	休診	土田	休診	

※休診日: 日曜日・祝日・年末年始(12月30日~1月3日)および火、木、土曜日の午後

※(注)土曜日の午前は、第1・3/阿部・第2・4・5/土田

※諸事情により、変更となる場合がありますのでご了承下さい。